

南東北通所リハビリテーションセンター須賀川

2023年12月クリスマス会を開催しました！！

チーム対抗で足や手を使ったゲームを行いました♪高得点の方が続出し、接戦となりました♪毎年恒例のサンタクロースさんも訪れ、皆様一人一人に小さなフクロウの贈り物が届けられました。皆様の頑張る姿や笑顔がたくさん見られました。また来年もぜひ楽しみにしていただけたら幸いです。ご参加頂いた皆様、ありがとうございました。



ぼたん通信

1月号



南東北パワーリハビリテーションセンター須賀川

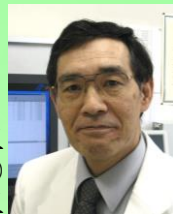
寒さが厳しい季節になりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。当事業所ではレクリエーションでゲートボウリング大会を行いました。ゲートボールを経験されている方も多く、皆さんどんどんハイスコアを更新していました。中には一回で全部のピンを倒された方もおり、盛り上がりまして楽しむ事が出来ました。これからも寒さに負ける事なく、楽しく過ごしていきたいと思います。



一般財団法人 脳神経疾患研究所
 附属総合南東北病院 附属須賀川診療所
 南東北通所リハビリテーションセンター須賀川
 南東北パワーリハビリテーションセンター須賀川
 (令和六年一月十五日発行)



★2024年 年始の挨拶★



明けましておめでとうございます。
職員一同、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。



二〇二四年の干支は「甲辰（きのえたつ）」です。龍は、中国神話に登場する靈獣で、神聖で力強い存在として知られています。生まれつきの勇氣、粘り強さ、知性を備えた辰年生まれの人々は、挑戦を恐れず、進みます。活動的で行動力があり、人との出会いもたくさん経験します。嫌な事を根に持たず、裏表がない性格です。そのおらかな雰囲気、周りからリーダーを任される事も多いでしょう。辰年はリーダーシップをとりたがる性格なので、公私共に自ら先頭に立つて活躍しようとする人が多いです。

一方で辰年には、プライドが高く負けず嫌いな一面もあります。思い通りにならない事があると自暴自棄になったり、イライラして相手への敵対心をあらわにしてしまいます。その為、出会いは多くとも仲間には恵まれにくいでしょう。強い個性がある辰年生まれは、常識にとられないほどの発想力、持つて生まれた先見の目、好奇心旺盛な行動力を兼ね備えている人が多いようです。時代を切り開き、時には誰にも真似できないことをやってみようほど才能に溢れています。

辰年生まれの有名人といえば「ひふみん」の愛称で知られている加藤一二三さんですね。一四歳でプロになり将棋の世界では最高である順位戦リーグA級八段に最年少の一八歳三カ月で昇段しました。加藤さんの最年少棋士記録は、二〇一六年に一四歳二か月で四段に昇段した藤井聡太さんが更新するまで六二年にわたり維持されました。麻生太郎、浅丘ルリ子、王貞治、円谷幸吉なども同じ一九四〇年生まれです。さらに一九五二年には、坂本龍一、向井千秋、一九六四年には、近藤真彦、薬師丸ひろ子、一九七六年は、JUDY、一九八八年に、内田篤人、前田健太、田中将大、福原愛、二〇〇〇年に、坂本花織、池江璃花子等なかなかの個性派揃いですね。世界に目を向けると、ブルース・リーとジョン・レノンが一九四〇年生まれです。

次に、辰年に起こった主な出来事を列挙してみました。一九五二年にエリザベス女王が即位、ケンタッキーフライドチキンがオープンしています。一九六四年に中国が初の核実験を行い、一九七六年には毛沢東が死去、Appleの初代コンピュータ「Apple I」が販売されました。一九八八年には日本初の屋根付き球場「東京ドーム」が完成、青函トンネル、瀬戸大橋も開通しています。二〇〇〇年には、ヒトゲノムの完全解読に成功したと発表され驚きました。そして、二〇一二年には、山中伸弥京都大学教授がノーベル生理学・医学賞を受賞、東京スカイツリーの開業、またコロン国際サッカー連盟の女子年間最優秀選手に澤穂希が選出されました。感慨深いものがありますね。

最後に、新型コロナウイルス感染症による経済への影響が落ち着きを見せる一方で、物価高による家計への負担が経済の回復に歯止めをかけています。しかし、新しい医療技術や治療法が日々開発され、人々の健康と寿命を向上させることでしよう。総合南東北病院附属須賀川診療所は、脳神経外科・神経内科外来の「診療部門」と、通所リハビリテーション・訪問看護ステーション・居宅介護支援事業所の「介護サービス部門」から構成されていますが、開所時より「脳神経専門の診療所」として地域の皆様のご要望にこたえるべく努力して参りました。本年も職員一同、皆様にご満足頂けるよう心がける所存でございますので、何とぞよろしくお願い申し上げます。

所長 小泉 仁一



南東北通所リハビリテーションセンター須賀川

電話 (0248)73-3329 (直通)

南東北パワーリハビリテーションセンター須賀川

電話 (0248)73-3129 (直通)

ファックス (0248)72-9590 (共通)

営業時間 8:30~17:00

e-メール : sukagawaclinic@mt.strins.or.jp

ホームページ : <http://www.sukagawa-clinic.com/>

〒962-0032

須賀川市大袋町206-2

(一財)脳神経疾患研究所

附属 総合南東北病院 附属 須賀川診療所

電話 (0248)73-3331 (代表)

【関連事業所】

南東北須賀川居宅介護支援事業所

南東北訪問看護ステーション たんぽぽ